

2009年12月10日(木) 決死の開幕

聖マリアンナ医科大学 攻略ナビゲーション

108指導時間+コンプリート32時間

必ず結果を導ける!

攻略ナビゲーション参加者過去実績

聖マリアンナ医科大学3名・東京医科大学1名

獨協医科大学1名・岩手医科大学3名

埼玉医科大学1名。(いずれも最終合格)

Windom

医学部予備校ウインダム

聖マリアンナ医科大学の特徴

自然に囲まれて、神奈川県に立地する聖マリアンナ医科大学は、新設大学ではあるものの、比較的都心に近く、新設校の中では人気が高い。

聖マリに特徴的な事と言えば、第一に問題が変わっていて記述の多いことである。聖マリに合格したいのであれば、まず赤本等で変わっているとされている問題を十分に解きこなし、研究をし、相応の対策をとることがベストであろう。第二に多浪生は合格しにくいことである。ここで多浪生と言うのは三浪以上をさすのであるが、志願者数、合格者数のデータをみれば明らかにさほど合格していないことが分かる。ただし二浪生までは問題なく合格できるので、はじめから敬遠することはない。

さらに二次試験に関して言えば、集団討論がある。これはかつての慈恵医大をまねているものとも言われてはいるが、医師としての資質をみるには適していると言えよう。これに対する対策をしておかないと本番では全く力を発揮することができず、さんざんな結果に終わってしまう事もあるのでなかなか悔れない。しっかりと練習をし、本番では余裕をもって話せるようにしておかなければならない。それはともかく、とりあえず一次突破しなければ……。

聖マリアンナ医科大学 攻略ナビゲーションの概要

目標大学はもちろん聖マリ。なにがなんでも聖マリアンナ！

聖マリ制覇のみにターゲットを絞った短期集中型対策講座である。聖マリの入試問題は、癖や独自のパターンがあるとは前述したとおりである。しかし、独自のルールがあるからこそ聖マリ特化のカリキュラムや予想問題がたてやすいことを物語っているのである。さらにある程度の基礎力さえあれば、ピンポイントに集中学習することで十分に攻略できる医大であると断言できる。

もちろん講義に参加するだけで効果がでるわけではないが、受験生自身に高い自主性・主体性があり、「ハードにやり込む」覚悟があれば、十分に一次合格へ導けると確信している。今回も激戦が予想される入試動向を考慮し、講義は必須事項の徹底暗記から得点力獲得のための解法まで英数理科を速習していき、加えて年明けに実施されるコンプリート授業(完成のための補習授業)で、聖マリ攻略のエッセンスと実戦力を獲得していき、完成させる。

聖マリ攻略ナビゲーションに関する基本データ

項目	内容
授業形式	講義解説・講義演習・コンプリート授業の3段階構成で実施
時 限	午前ターム=9:30~12:40 (180分)
	午後ターム=13:30~16:40 (180分)
	コンプリート=9:15~18:30 (480分)
教 科	英語27時間・数学27時間・化学27時間 生物・物理27時間=計108時間 + コンプリート240分×8回
受講者 特典	聖マリの医大別直前ゼミが無料で受講できます。
	一次合格時には二次試験対策を無料で実施いたします。



一切の無駄を省き、全精力で、一直線に聖マリ合格を目指す。

聖マリ英語特講

聖マリの英語は、どこをとっても難しい。真剣に一次突破を狙うのであれば限られた時間で単語・語形変化・英訳を徹底的に習得し、文法も時制の基礎的なところから形容詞・副詞・名詞の頻出のところまで、スピーディに学習していく必要がある。

長文総合では、満点をとれる解答をキチンと書けるようにすることに主眼を置き、聖マリ特有の和訳・和文英訳・同意文・整序の設問にいたるまで、類題を用いて学習する。マーク違い、うろ覚えは許されない。会話文は例年空所補充形式で出題されているが、「質」「量」をこなすことで、会得できる項目である(ただ、2008年には出題はない)。最後に文法問題であるが、典型的な問題からの出題であるので予想立てて演習する。その気があれば、恐れるに足らない。以上、長文・文法・会話文を並行しながら講義演習を実施し、聖マリ英語ボーダー突破を狙う。

聖マリ数学特講

聖マリアンナ医科大学は、毎年数学の範囲をⅢBCに限定していたが、大学側の公式発表により、数ⅠAⅡも含まれることが判明した。よって、長期特化対策も、過去の傾向を踏まえつつ、出題範囲全般にわたり、学習し、万全を期して試験を迎えられるよう、指導内容を大幅に再編する。聖マリの数学は、大問4問中の3問が穴埋め問題、1問が記述式の問題である。穴埋め問題に関しては、大半が誘導型穴埋め問題であり、これに解答するコツを「行列」「ベクトル」「2次曲線」「数Ⅲ」から講義する。記述式の問題は毎年数Ⅲである。減点されない記述答案作成術を伝授する。聖マリの数学は決して難しくなく、問題も標準レベルより上をいくことはないのは、過去問からも明らかであろう。しかし、しっかりと数学力がないと合格できないのは周知の事実である。全体のおよそ75%の配点を占める穴埋め問題の攻略法と数Ⅲ記述問題の答案作成奥義を伝授する。

受講者特典『医大別直前ゼミ』聖マリ予想模試に無料でご出席いただけます。

聖マリ化学特講

大問4題。聖マリ化学の最大の特徴は、何ととっても1~5行の論述。もちろん実際に書いてもらって添削を実施する。

しかし、最も大切なことは、個別に、論述問題を始めるのに必要な正確な知識が身に付いているかどうかの確認である。特に①では、法則、化学史など盲点をついた出題が見られるが、そういう問題こそ、化学の原理・原則を理解している者が高得点をとれると考えねばなるまい。得点源にする必要がある③、④の有機分野を含め、出題を予想した演習をし、「得点力化学」を完成させる。

また、聖マリの化学対策で欠かせないものが論述対策である。入試時間が75分(2科目で150分)と長いのはこの論述のため、といってもよいだろう。なにしろ、1~5行以内(多くは3行以下だが)の論述が、15題(03年、02年)も出題されたことがあるのだから、対策を講じないわけにはいかない。「用語」の説明、「理由」の説明などさまざまな出題への対策は、ただひとつ。とにかく「自分で書いてみる」ことである。

コンプリートの時間ではこの論述対策として、与えた課題について生徒が書いてきたものをできるだけ生かした正解を導いていく。つまり、一人ひとり、個々に添削し表現法などの指導をしていく。

聖マリ生物特講

聖マリは単科大学である。単科大学の教員は数が少ない。その少ない教員で毎年毎年入学試験問題を作成しなければならない。入学試験問題の作成は、そもそも大学教員の業務の中では重要度が低い(研究、学部教育、大学院教育との比較において)。

試験委員も人の子である。個人的な癖もあれば、好みもある。それを悟られまいという心理も毎年同じ程度に働く。同じ人間が、同じことを考えながら、同じ仕事を毎年同じ時期にする。それが大学入試である。

これだけの条件が揃っていれば当然「狙い撃ち」が可能である。出題分野の偏りを頻度とVolumeから分析、分野ごとの奥行きを検討、出題形式に慣れる、設問の癖の検討、出題頻度が必ずしも高くなくとも受験生間の得点差がつきやすい問題の徹底攻略…。対象を一つの単科大学に絞ったからこそ出来るあの手、この手。一切の無駄を省き、全精力で、一直線に聖マリ合格を目指す。

参加に当たっては努力を惜しまない、強い意志を持った諸君らの参加を待っている。

聖マリ物理特講

物理は、少ない基本公式、基本法則の組み合わせでできている。この基本を大切に、それが断片的な知識となることがないように重要ポイントを整理して、全体的な理解を深めていく。自分の知っている基本的な知識を問題解決に適用するテクニックを、こっそり教えてあげよう。





聖マリアンナ医科大学攻略ナビゲーション スケジュール

講義攻略ブロック

第1ターム 12月10日(木)～12月12日(土)		第6ターム 12月28日(月)～12月30日(水)	
9:30～12:40	——	9:30～12:40	聖マリ数学特講Ⅲ
13:30～16:40	——	13:30～16:40	聖マリ化学特講Ⅱ
17:00～20:10	聖マリ物理特講Ⅰ	17:00～20:10	——
第2ターム 12月14日(月)～12月16日(水)		第7ターム 1月5日(火)～1月7日(木)	
9:30～12:40	聖マリ物理特講Ⅱ	9:30～12:40	聖マリ化学特講Ⅲ
13:30～16:40	聖マリ生物特講Ⅰ	13:30～16:40	聖マリ英語特講Ⅲ
17:00～20:10	聖マリ数学特講Ⅰ	17:00～20:10	——
第3ターム 12月17日(木)～12月19日(土)		演習ナビゲーションブロック	
9:30～12:40	——	1月8日(金)	
13:30～16:40	聖マリ化学特講Ⅰ	9:15～11:15	聖マリ数学コンプリートⅠ
17:00～20:10	聖マリ英語特講Ⅰ	11:30～13:30	——
		14:15～16:15	聖マリ化学コンプリートⅠ
		16:30～18:30	——
第4ターム 12月21日(月)～12月23日(水)		1月9日(土)	
9:30～12:40	——	9:15～11:15	聖マリ化学コンプリートⅡ
13:30～16:40	聖マリ物理特講Ⅲ 聖マリ生物特講Ⅱ	11:30～13:30	——
17:00～20:10	聖マリ数学特講Ⅱ	14:15～16:15	聖マリ英語コンプリートⅠ
		16:30～18:30	——
第5ターム 12月24日(木)～12月26日(土)		1月11日(月)	
9:30～12:40	聖マリ生物特講Ⅲ	9:15～11:15	聖マリ生物コンプリートⅠ 聖マリ物理コンプリートⅠ
13:30～16:40	聖マリ英語特講Ⅱ	11:30～13:30	——
17:00～20:10	——	14:15～16:15	聖マリ数学コンプリートⅡ
		16:30～18:30	——
		1月12日(火)	
		9:15～11:15	聖マリ生物コンプリートⅡ 聖マリ物理コンプリートⅡ
		11:30～13:30	——
		14:15～16:15	聖マリ英語コンプリートⅡ
		16:30～18:30	——

※スケジュールは変更される場合があります。ご了承ください。

申込要項

1. 下記申込書に必要事項を記入して、提出してください(郵送・Faxでも結構です)。定員になり次第締め切ります。
2. 申込書提出後学費請求書を郵送いたします。
3. 受講料金 397,900円(税込)
4. 受講料金を下記の口座にお振込ください。

三井住友銀行 渋谷駅前支店
普通預金口座 口座番号:2740761 口座名:カ) ウィンダム

5. テキストは随時発送いたします。
6. お振込みいただきました受講料金は理由の如何に問わず、返金できませんので、ご了承ください。

聖マリアンナ医科大学攻略ナビゲーション 受講申込書

氏名				男・女
住所	〒			
在籍・ 出身高校			卒業年度 (卒業生のみ)	
連絡先 Tel			選択科目いずれかに○ 化学・生物・物理	

○受講生は12月6日(日)に実施されるウィンダム医進模試を受験できます。

郵送・FAX・TEL等でお申込ください。

TEL 03-5469-8578
FAX 03-5469-8587

